

方 針	1,3	実施期間	8月2日～7日
事 業 名	とかちビアガーデンwithキッチンカー ※帯広市まちなか催事支援採択事業（一般枠）		
実施場所	おびひろ街中広場（西2条南9丁目）		
実施主体	おびひろ街中賑わい応援委員会		
参加者（来場者）数	約5,000人		
来年度の実施について	☒ 同じ内容で実施する ☐ 内容を一部変更し実施する ☐ 実施しない ☐ 未定		
実施した事業の内容	8月2日～7日までの6日間、帯広中心街の空き地を利用しビアガーデン形式のイベントを開催しました。 多くの来場者が訪れビールやフードに舌鼓を打ちながら暑い夏の夜を楽しんでいました。 のべ20台のキッチンカーが期間中代わる代わる出店し、十勝産食材をふんだんに使用したメニューが提供されました。また、会場照明に使用する電力は電気自動車が供給、キッチンカーが排出するCO2はカーボンクレジットを購入して相殺するなど、今年もゼロカーボンイベントとして開催することができました。		
事業実施により中心市街地活性化に寄与した効果・事業を通じて感じたことなど			
期間中は天候が不順なこともあり、日によって集客人数にばらつきはありましたが、土日は七夕まつりやホコテンとの相乗効果もあり、家族連れを中心に週末ならではの来場客が多くみられました。 平日は例年通り企業等の親睦の場としての団体での来場が印象に残りました。また、昨年より増えたのはインバウンドの来場です。特に韓国からの観光客が目立ちました。 昨年より1日期間を増やし6日間での開催でしたが、雨等の影響もあった中で結果的には昨年同様5,000人程の来場となったことは、開催目標としている帯広街なかの賑わい創出に寄与できたのではないかと考えています。 4年目の開催となりましたが、毎年ご来場いただいているという声も数多く聞くことができ、地域の皆様には「夏の風物詩」として認知していただけていることを実感できています。また、国内観光客はもちろん、インバウンドの来場者も増え、初めてのお客様にイベント内容を説明する機会が何度もありました。 今後は説明用の資料を多言語で用意する必要があると考えています。説明がうまく通じなかった時は帰ってしまうことも多く、会場での禁止事項やお願い等も伝わらないこともありました。ただこれは当イベントだけではなく、今後の帯広中心街全体に恒常的に必要になってくるものだと感じています。			